



郵便番号	891-0702		
住所	南九州市穎娃町牧之内9453番地4		
電話	0993-36-0276	FAX	0993-36-0375
ホームページ アドレス	http://kkids2.net/awagakubo/	Eメールアドレス	awaho@tulip.ocn.ne.jp

開設年月	昭和 36年 4月 1日	利用定員	20名 2号認定(3・4・5歳) 12名 3号認定(0・1・2歳) 8名
施設区分	保育所	利用時間	7:00~18:00(短時間8:30~16:30) 延長保育 18:00~18:30
敷地面積	1296㎡	休園日	日曜、祝日、12/29~1/3、年度末2日間
建物面積	364.78㎡	受入年齢	生後6ヶ月~小学校就学前の児童
建物構造	鉄筋コンクリート2階建	職員状況	施設長 1名
設置・経営 主体名称	社会福祉法人 栗ヶ窪保育所		主任保育士 1名
経営主体 代表者	理事長 湯田 幸二		保育士 2名
施設長 職・氏名	所長 湯田 幸二		栄養士 1名
			調理師 0名
			非常勤保育士 3名
			全般支援員(養護教諭) 1名
			総数 9名

利用可能サービス

サービス名	有無	内容					
延長保育事業	○	時間	18:00~18:30		備考 おやつ代を含みます。		
		利用料	月額	-			
			日額	50円			
一時預かり事業	○	時間	1日	8:30~17:30			
			半日	概ね 8:30~13:00、13:00~17:30			
		利用料	3歳未満	1日	2,000円		
				半日	1,000円		
			3歳以上	1日	1,600円		
半日	800円						
休日保育事業	×	時間			備考		
		利用料	日額	円			
障害児保育事業	×						
放課後児童クラブ	○	児童クラブ名		栗ヶ窪児童クラブ		定員	19名
		時間	平日	下校時~17:45		備考 保育所自主事業 利用料:4時間以下200円、4時間超400円	
			土曜・夏休み等	休館			
		利用料	月額	-			
			日額	200円			
夏休みのみ							
園の開放日	○	事前にご連絡下さい。					
地域子育て支援活動	○	未就園児個別訪問に同行しています。					
その他サービス							

利用者負担(保育料)以外にかかる主な費用

項目	必須・選択	金額(円)	徴収時期	対象クラス
制服・体操着・リュック・体操帽	■必須	10,470	入園時	3歳児以上
制服・体操着・体操帽	■必須	7,410	入園時	2歳児
体操帽	■必須	930	入園時	0、1歳児

※現時点での予定のため変更となる可能性があります。あくまで主な費用であり、上記項目以外にも費用が発生する場合があります。

1日の流れ

認定区分	1号認定(満3歳～5歳児)	2・3号認定(0～5歳児)	
	教育標準時間(6時間以内)	保育短時間(8時間以内)	保育標準時間(11時間以内)
利用時間		8:30～16:30	7:00～18:00
7:00			登園(保護者による送り)
8:00		8:30～ 登園、9:30～9:40お集まり	9:20～9:30出席確認
9:00		3～5歳児 9:30～ クラス別活動(保育指針の養護と教育に基づく)	
10:00		0～2歳児 9:40～ おやつ、午前の活動(")	
11:00		0～2歳児 11:15～ 昼食	
12:00		3～5歳児 11:30～ 昼食	
13:00		0～2歳児 13:00～ 昼寝	
14:00		3～5歳児 13:30～ 昼寝	
15:00		おやつ	
16:00		～16:30 降園	午後の活動及び自由遊び
17:00			降園(保護者による迎え)
18:00			延長保育(18:00～18:30) ※有料
18:30			

主な年間行事(★は保護者参加型行事 , _は土日実施)

月	行事内容 毎月(食農食育、クッキング、身体測定、避難訓練などを実施)
4月	★入園・進級式
5月	芋植え会、健康診断、歯科検診、小運動会、春の1日遠足
6月	★保育参観
7月	七夕訪問、地区夏祭り参加
8月	縁日ごっこ、年長児お泊まり保育、プール遊び
9月	地区福祉運動会参加
10月	★保育所大運動会、健康診断、芋掘り会、祖父母との集い、小学校・地区運動会参加
11月	勤労感謝の訪問、マラソン大会
12月	★生活発表会、クリスマス会
1月	鬼火焚き、凧あげ、お店屋さんごっこ
2月	節分会、年長児遠足
3月	雛祭り会、お別れ遠足、★卒園式、修了式

※感染症等により変更・中止となる場合があります。

園の方針・特徴・取り組んでいること等

<p>命を尊び自然を慈しむ、明るく優しい心を育む保育を理念とし、一人ひとりの子どもとしっかり向き合い、共感や理解を深める保育に努めています。保育の特徴としては食農食育を実践し、四季を通しての野菜(R7年度は桜島大根で9kg程度)を植え付けから収穫、時には調理まで行なっています。豊かな自然と美しい眺望の中で、虫や草花と戯れ、四季折々の活動を行っていくことで、自然を慈しみ命を尊ぶ心を醸成するとともに、穏やかで、日々の生活に喜びを見いだすことのできる心を育てることを目標としています。また、園庭にはトラックを設けフィールド内は芝生とし基本的体力の向上を目的として運動遊びを保育に取り入れています。その他、干し柿づくりや干し大根づくり等も行い、食文化の継承にも取り組んでいます。</p>

園からのメッセージ

<p>日々成長する乳幼児期、ひとつひとつの成長を保護者の皆様と共に喜び、共に考え、子どもたちの健やかな成長を図って参ります。お子様の成長で気になること、心配なこと何でもお気軽にご相談下さい。</p>
